【中土佐町】

校務 DX 計画

　学校間や教育委員会と学校との連絡や通知は、引き続き、原則、メールや共有フォルダを利用して行い、FAX でのやり取りや押印についても原則撤廃に取り組みます。

　学校と生徒・保護者間の連絡手段には『すぐーる』や『Google Forms』などのクラウドツールを活用することで、『家庭への配布物』『アンケート集計』『日程調整』など教職員の作業負担の軽減を図ります。

クラウド環境を活用した校務 DX 化については、ゼロトラストセキュリティの考え方に基づき、『認証によるアクセス制御』を用いたセキュリティ対策を講じた上で、校務系・学習系のネットワークの統合について調査研究を進めます。

　次世代の校務システムにおいては、今後も県下統一システムを導入していきます。

　上記の事を行っていくことで、校務の効率化を図り、教職員の事務負担等を軽減し、児童生徒と向き合う時間を確保し、教職員の働き方改革を推進します。